

# ●移住・定住促進にむけた高知市の取組み

## 平成26年度 移住・定住促進事業の概要

●以下の3項目に重点に置き、移住促進策の取り組みを積極的に進めていく

●平成26年4月に「(仮称)移住・定住促進室」を設置

### ●情報発信関連の取組

- ・移住相談会等での移住希望者への働きかけ
- ・移住希望者向け冊子作成
- ・専用ホームページの開設 等

### ●移住体験関連の取組

- ・移住体験施設の整備
- ・移住体験ツアーの実施 等

### ●よさこい移住プロジェクト

- ・よさこい移住応援隊の組織化
- ・移住者ネットワークの構築 等

情報発信強化

対応

ニーズ

移住希望者

ニーズ

対応

移住者数の増加

地域経済・社会の  
活性化

地域の担い手  
確保

# ●地域体験型滞在施設の整備(案)

本市の遊休施設を再活用して、田舎暮らしを体験できる滞在施設として整備

田舎暮らしへの憧れ

体験

移住

現実の暮らしと理想のギャップ

~~移住・定住~~



田舎暮らしが体験できる  
短期滞在型施設

地域の生活にふれる  
地域の人々との交流

## ○施設内容

- ・低料金で短期滞在(1ヶ月程度)
- ・宿泊スペースには、ユニットバス・調理台等を整備すると共に、必要な家電製品、家具、寝具類等を設置。
- ・日常生活を通じた地域交流



# ●土佐山小・中一貫校開校に向けた移住施策の展開(案)

## 自然に恵まれた教育環境



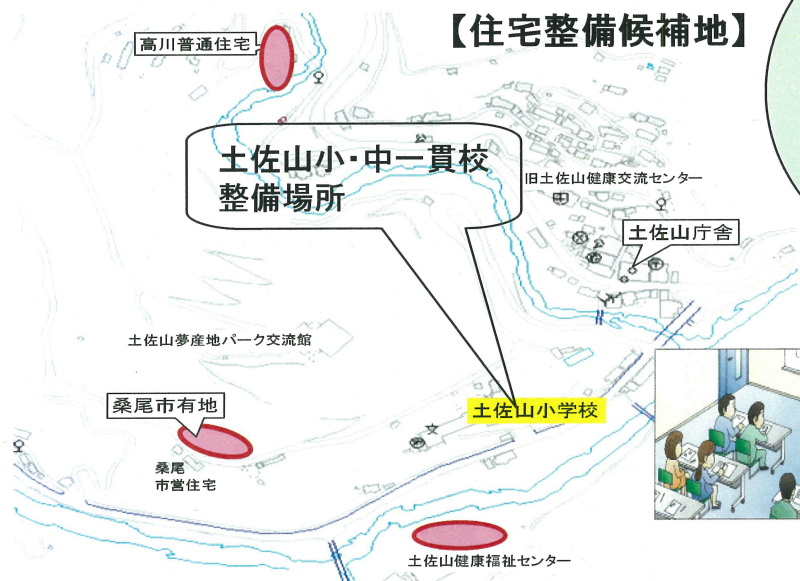
平成27年4月開校

## 土佐山小・中一貫校開校に向けた 「地域活性化住宅」整備

- ・子育て世帯(夫婦・子ども2人)
- ・集合住宅長屋タイプ木造2階建
- ・2LDKまたは3DK 床面積約70㎡  
(公営住宅法に該当しない住宅として整備)



## 中山間地域親子ふれあい交流・移住推進事業



移住希望者

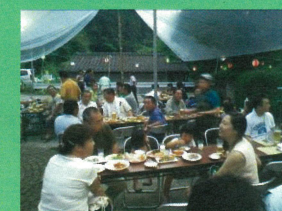
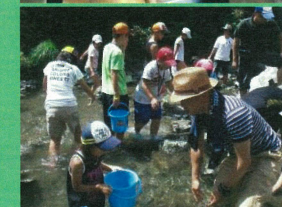


交流事業

体験メニューを通じた  
地域住民との交流

川遊び, 草刈り, 農業体験 等

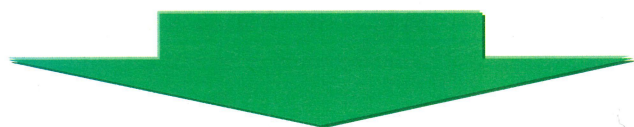
スムーズな形で地域に  
溶け込み地域の一員に



# ●よさこい移住プロジェクト(案)

## ○よさこい祭りと移住の現状

- ・県外チームは年々増加傾向
- ・県内踊り子の減少, 運営関係者の高齢化



## 高知よさこい移住プロジェクト

よさこい祭りを愛する方々をターゲットに、  
本市の魅力を前面に打ち出した  
高知市オンリーワンの取組み

### 具体的な取組み(案)

- よさこい移住応援隊の設置
- 県外踊り子への情報発信強化
- よさこい移住者ネットワークの構築

## よさこい移住アンケート結果

調査対象: 第60回よさこい祭り参加214チームの代表者(県内145, 県外69)  
回収数: 88チーム(県内チーム70チーム, 県外18チーム)  
回収率: 41.1%

- よさこい祭りをきっかけにした移住者について
  - 実際に移住した方 …… **8チーム 16人**
  - 移住を検討している方 …… **4チーム 10人**

- 県内チームの中の県外在住の参加者  
県内69チーム中…… **48チーム713人**

## 高知よさこい移住プロジェクト

